

# 消防団災害覚知システム概要図

## ●消防団災害覚知システムの概要

火災メールが届くと、特定の単語を認識し、どの音声ファイルを送信するかシステム側で判断して、ROIP 装置に渡す。その後、無線機から消防団員が所持する簡易無線機に音声ファイルを再生し送信する。

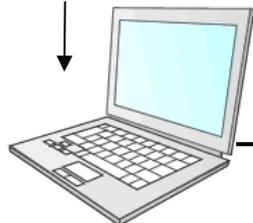
### ★音声情報の例

- ①消防団向け災害指令が届いています。(繰り返し)
- ②火災は鎮火しました。
- ③etc...

①火災メールの内容を特定の単語で認識し、あらかじめ用意しておく音声ファイルを複数回繰り返して、読み上げる。(読み上げ回数は設定可能)



火災メール



音声ファイル再生システム  
インストール済みパソコン

音声情報

災害指令が届いています。～



ROIP 装置

音声情報



②パソコンに接続された ROIP 装置経由で音声ファイルを再生し、簡易無線機から送信

③消防団員に配備している簡易無線機にメール内容が読み上げられ、音声による情報共有化が可能になる。

消防本部



消防団員所持無線機



災害指令が届いています。



災害指令が届いています。



災害指令が届いています。

